

質 問 回 答 書

令和6年9月17日

件 名	令和6（2024）年度 全学ネットワークシステム更新及び保守業務	
公 示 日	令和6年9月5日	
No.	質問内容	回 答
1	<p>【機能仕様確認書】 48ポートスイッチ、48ポートPoEスイッチ、24ポートPoEスイッチの筐体形状にて『静音を考慮し、ファンレスであること。』と記載されています。</p> <p>しかし、全学ネットワークシステム更新及び保守業務の要求仕様書の5.7 参考機器種別に参考機器として記載されている機器：AX2340S-48T4X、AX2340S-48P4X、AX2340S-24P4Xは、仕様上ファンレスではありません。こちらについては、別の製品を選択する必要があるのでしょうか。</p>	<p>機能仕様確認書の誤植です。 先日修正したものを送っております。</p>
2	<p>【機能仕様確認書】 48ポートスイッチ、48ポートPoEスイッチ、24ポートスイッチ、24ポートPoEスイッチ、8ポートPoEスイッチのその他機能にて『IPv4 DHCP リレー機能を有すること。』と記載されています。</p> <p>しかし、全学ネットワークシステム更新及び保守業務の要求仕様書の5.7 参考機器種別に参考機器として記載されている機器：AX2340S-48T4X、AX2340S-48P4X、AX2340S-24T4X、AX2340S-24P4X、Axprimom210-08Pは、仕様上IPv4 DHCP リレー機能には対応しておりません。こちらについては、別の製品を選択する必要があるのでしょうか。</p>	<p>機能仕様確認書の誤植です。 機能仕様確認書を修正します。</p>

<p>3</p>	<p>【機能仕様確認書】</p> <p>8 ポート PoE スイッチに記載されている各機能について 全学ネットワークシステム更新及び保守業務の要求仕様書の 5.7 参考機器種別に参考機器として記載されている機器: AxprimoM210-08P では対応していない機能があります。こちらについては、別の製品を選択する必要があるのでしょうか 該当機能について、以下に記載させていただきます。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3"><該当機能></th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>要件/確認事項</th> <th>対応していない機能</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理機能</td> <td>スパンニングツリーPVST+機能を有すること。</td> <td>PVST+機能には対応しておりません。</td> </tr> <tr> <td>ループ検知機能</td> <td>ループを検知した際に、ポート番号をsyslogおよびSNMPで通知可能なこと。</td> <td>Syslogでの通知ができません。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ループによるストーム発生時にユニキャスト、マルチキャスト、ブロードキャストそれぞれでストーム制御のための閾値を設定可能なこと。また、ストーム発生時に本</td> <td>ストームコントロールの閾値を設定可能です。SyslogやSNMP trapによる通知には、対応しておりません。</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">機能が動作した際は、ポートを閉じることができ、SNMPやSyslogによりその状態を通知可能なこと。</td> </tr> </tbody> </table>	<該当機能>			項目	要件/確認事項	対応していない機能	管理機能	スパンニングツリーPVST+機能を有すること。	PVST+機能には対応しておりません。	ループ検知機能	ループを検知した際に、ポート番号をsyslogおよびSNMPで通知可能なこと。	Syslogでの通知ができません。		ループによるストーム発生時にユニキャスト、マルチキャスト、ブロードキャストそれぞれでストーム制御のための閾値を設定可能なこと。また、ストーム発生時に本	ストームコントロールの閾値を設定可能です。SyslogやSNMP trapによる通知には、対応しておりません。		機能が動作した際は、ポートを閉じることができ、SNMPやSyslogによりその状態を通知可能なこと。		<p>機能仕様確認書の誤植です。 機能仕様確認書を修正します。</p>
<該当機能>																				
項目	要件/確認事項	対応していない機能																		
管理機能	スパンニングツリーPVST+機能を有すること。	PVST+機能には対応しておりません。																		
ループ検知機能	ループを検知した際に、ポート番号をsyslogおよびSNMPで通知可能なこと。	Syslogでの通知ができません。																		
	ループによるストーム発生時にユニキャスト、マルチキャスト、ブロードキャストそれぞれでストーム制御のための閾値を設定可能なこと。また、ストーム発生時に本	ストームコントロールの閾値を設定可能です。SyslogやSNMP trapによる通知には、対応しておりません。																		
	機能が動作した際は、ポートを閉じることができ、SNMPやSyslogによりその状態を通知可能なこと。																			
<p>4</p>	<p>全学ネットワークシステム更新及び保守業務要求仕様書の 5.7 参考機器種別に記載されている無線 LAN 予備電源アダプタは、同じく無線 LAN アクセスポイントにて記載されている AP32- WW にて電源アダプタの利用を想定されて記載されている認識です。</p> <p>その場合、AP32-WW の筐体では、電源入力 I/O が無いため、電源アダプタを利用することができません。つきまして、記載頂いている無線 LAN 予備電源アダプタは、今回の調達では必要はないと認識しておいてよろしいでしょうか。</p>	<p>電源アダプタは、電源供給不具合発生時に切り分けのために必要と考えていましたが、電源入力 I/O の有無の確認不足でした。 予備電源アダプタは調達範囲から外してください。</p>																		